

## 広報あつぎ1404号(8月1日号)インターネットモニターアンケート結果

Q あなたの年代を選択してください。

10代	0人
20代	1人
30代	10人
40代	12人
50代	20人
60代	9人
70代以上	17人
	69人

# 広報あつぎ1404号(8月1日号)インターネットモニターアンケート結果

Q 紙面で紹介した行政情報の中で、最も興味を持った記事はどれですか。

## 1面 鮎がいるまち

- 鮎について分かりやすかった。
- 鮎の遡上を見てみたいと思ったので。
- 鮎がいての厚木市。これからも自然を大事にしていきたい。
- あつぎ鮎まつりが通常どおり開催されることが分かったから。
- 小鮎川を遡上する鮎の写真が良かったです。猛暑の中で涼しさを感じました。
- あゆコロちゃん存在を再認識するきっかけになりました。地域のキャラクターの根源を知ることは大切だと思いました。
- 子どもの頃から鮎は身近で、近所の親が釣ってきた。地域でつかみどりをするなど、鮎は昔から馴染み深いものだった。
- 鮎が育つぐらいきれいな水の厚木市をもっとアピールして、屋外イベント等をもっと増えたら良いと思います。厚木市の鮎は、とてもおいしいです。
- 厚木市と言えば鮎です。また、今年の鮎まつりはフルスペック開催でいよいよ世の中が正常運転に戻ってきています。この勢いで景気も良くなってほしいです。
- 子どもたちが鮎を食べている写真がすてきだと思いました。また、今年は無事に鮎まつりもフルスペックで開催され、私も鮎を堪能しました。おいしかったです。
- 市の広報紙の最大の役割は、市民の郷土愛を育むことだと考えます。「鮎がいるまち」の記述から、鮎と厚木市の関わりや歴史、鮎まつりの趣旨が読み手に伝わりました。また、私たちがこれからも鮎釣りの名所として次代へとつなぐ責務と、鮎まつりの趣旨である感謝の念を抱くことができました。

## 2面 高齢者雇用への補助を増額

- 役立つ情報でした。
- 私も高齢者なので興味を持った。
- 高齢者の雇用が増えることを期待しています。
- これからの時代、高齢者雇用は不可欠だと思うので、補助を増額するのは良いと思います。
- とても良いことだと思いますが、受け入れる企業、求職者の制度理解不足の支援もよろしく願います。
- 高齢者が継続して働けることは、後進への技術の継承や高齢者本人の生きがいにつながる所以で良いと思いました。
- 元気で意欲的な高齢者を雇用していくことは、社会全体のメリットだと思う。また、補助金は中小企業にとって助かると思う。障がい者雇用も多くの補助金を出してあげてほしい。
- 私は3年前に定年退職したが、高齢者の雇用促進は社会的に大事な施策だと思う。雇用というかたちだけでなく、隙間時間で仕事やボランティアなどの社会貢献ができる様な仕組みがあると参加しやすいと思う。

## 2面 障がい者雇用奨励交付金

- これを機に障がい者雇用が進むことを願います。

### 3面 ファミリー・サポート・センター

- 子育て支援が手厚い厚木市を象徴するような記事だと感じた。
- ファミリーサポートセンターとしては、アミューあつぎにある「もみじの手」しか知らなかったのですが、いろいろなニーズに対応できるように用意されていることを初めて知りました。

### 3面 子育て支援センター「もみじの手」

- 子育て中で「もみじの手」を利用したことがあったから。
- 子育て支援センターは本当に助かります。親子専用の支援センター行きのバス等を作ってほしいです。
- 子育て支援センター「もみじの手」は、市外からも利用があるようで、すばらしい施設・活動だと思います。できれば、市内に複数設置されると良いと思います。

### 4・5面 この夏、七沢へ

- 近所なので。
- 七沢に近いので。
- 七沢に行きたいと思っていたから。
- ちょうど行きたいと話していたので。
- 夏にピッタリの場所で涼しげでした。
- 厚木市が誇る七沢の特集はこの夏の目玉だと思います。
- ツリークロスアドベンチャーに行ってみたいと思います。
- 改めて厚木市の自然の豊かさを感じ、行ってみたくなった。
- 七沢の自然やアクティビティ、温泉を楽しみたいと思います。
- 七沢には観光できるところがたくさんあることを再認識したから。
- 広報紙だけでなく、外に向けて発信できないものだろうかと思った。
- 七沢は近いが故になかなか行く機会がありません。知らない情報が多くあり、参考になりました。
- 七沢で遊びたいがヒルがいるため、訪れる人からすると嫌な思い出になってしまうだろうなと思います。
- 七沢はすばらしい観光地なので、もっと魅力を発信してたくさんの観光客に来てもらい、厚木市がもっと発展してほしい。
- 七沢のツリークロスアドベンチャーの紹介はとても興味がありました。自然とアドベンチャーを身近な七沢地区で楽しめるなんてうれしいです。是非行ってみます。
- 七沢温泉に行ってみようと思いました。あつぎの観光資源をもっと活かしてほしいと思います。七沢もりあげ隊を応援しています。今後は、飯山方面の観光資源にも力を入れてほしいです。
- 市の広報紙で、ここまで固有名詞でレポートすることに驚きました。お店や旅館はすごい宣伝になると思います。黄金井酒造さんは以前は平日しか開いてなくて近くのコンビニで買い求めました。また行ってみたいです。
- 七沢は様々な施設があり、誰でも楽しめるようにされていると思うが、休憩場所や日陰が少なく、年寄りには疲れてあまり楽しめない。もう少し、小さい子どもや年寄りのことを考えて休憩所などを配置してほしい。
- 厚木市に居ながらまだ一度も行ったことがありません。温泉があるのは知っていましたが、この記事で温泉旅館も複数あることが分かりました。時期をみて出掛けようと思います。また、観光資源も沢山あるので、ハイキングにでも行ってみたいと思います。

## 6面 カーボンニュートラル

- 地球温暖化について対策が必要だから。

## 7面 タウンガイド

- オレンジフェスタの記事に興味があった。
- 厚木中央公園には行ったことがあるが、被爆樹木があることは知らなかった。
- あつぎオレンジフェスタ2023の内容が盛りだくさんで参加したくなりました。
- あつぎオレンジフェスタ2023について、どんな方が講演されるのかまで記載してほしい。
- あつぎオレンジフェスタに興味を持ちました。認知症についてもっと詳しく知りたいという気持ちになりました。
- タウンガイドの「平和のための展示会」を見て、この種の展示はこの時期に恒例行事なことだが、その意味や価値を継承するためには大事なことだと改めて感じた。

## 8面 2023あつぎジャズナイト

- フェスみたいで楽しそうだから。
- イベントが戻ってきて楽しみだから。
- あつぎジャズナイトがとても楽しみだから。
- あつぎジャズナイトがないと夏が終われない。
- 戻ってきたあつぎジャズナイトを楽しみにしております。
- あつぎジャズナイトは仕事をしているとなかなか参加できないので、土日の開催にしてもらえると有り難いです。
- 最初の頃参加させていただき、楽しかったことを思い出しました。今年の開催を知り、成功されることを祈っています。
- 久しぶりにジャズと飲食を楽しめるあつぎジャズナイトが開催されるのでうれしいです。厚木市外の友人も誘おうと思います。
- いつもおしゃれなポスターで、目を引いていた。音楽好きな街がすてきたと思った。また、ジャズに拘らず、ウクレレやハワイアンソングも奏でてもらえたらと思う。

## 8面 自然歳時記

- 毎号自然歳時記を楽しみにしている為。
- 人間は裏切るが、自然は裏切らないから。
- キュウリの巻きひげを初めて知った。また、ここまで詳しく語れるのがすごいと思った。

## 興味を持てる記事がなかった

5人

## 広報あつぎ1404号(8月1日号)インターネットモニターアンケート結果

Q 今回の「広報あつぎ」について、意見・感想、その他、取り上げてほしい内容があればお聴せください。

- 楽しく読めました。
- 次号も期待しています。
- 役立つ情報が多かった。
- きれいごとが多すぎる。
- 読み応えがある号でした。
- いつも楽しみにしています。
- あまり読むところがなかった。
- いつも沢山の情報に感謝します。
- 夏感がもっとあっても良いと思った。
- 内容の充実した、とても良い企画ばかりで楽しめました。
- 幅広い世代に響く記事構成に工夫されている印象があります。
- 広報番組で取り上げていた熱中症対策が文面でもあると良いと思いました。
- 紙面全体にあつぎ愛を感じる記事になっています。あつぎ愛通信を今後とも続けて行ってほしい。
- いろいろな情報が網羅されていて、参加したい、行ってみたいと、気持ちを高揚させていただきありがとうございます。
- 紙以外の提供も真剣に考えてほしいです。紙でなくても良いという人はいると思います。資源を大事にということを示していった方が良いと思います。必要な人だけに紙で配布し、紙じゃない人はメールなどで発行を知らせれば情報提供になると思います。
- 厚木市が活気づいてきたような期待を感じさせる紙面になってますね。鮎まつりも楽しみです。
- もっと鮎まつり一色の紙面になると思っていたので、すこし拍子抜けでした。今後は大道芸などのお祭りの特集が楽しみです。
- 「鮎がいるまち」、「この夏、七沢へ」の記事を読んで、改めて厚木市に住んで良かった、そしてこのすばらしい魅力を次代へと継承していきたいと思いました。SDGsが叫ばれる昨今、まずは私たちの住む郷土を持続的に守っていくことから始めるべきであると、考えさせられました。
- 表紙の写真がすてきだった。
- 1面の鮎がとても夏らしくて良いです。
- 表紙の鮎がいるまちが涼しげで良かった。
- 厚木市と鮎の関わりを知ることができて興味深かった。
- 表紙は写真でなくとも良いと思う。ページ数を減らすことも大事ではないか。
- 小鮎川の写真がとても清々しく良かった。鮎まつりを盛り上げるのにも良いと思う。
- 稚鮎の遡上は迫力がありました。厚木市のすばらしさが写真から伝わってきます。
- 久しぶりの夏の花火が楽しみ。
- 思ったより鮎まつりの記事が小さいと思いました。
- コロナウイルスの感染者がまた増えているので、お祭りで感染拡大しないことを祈っています。
- 鮎まつりのレポートなど、開催した行事の写真があれば振り返りとして広報紙に載せても良いと思う。

- 鮎まつりに関する情報が少なかったように思います。せっかく4年ぶりの開催なので、もっと大々的に取り上げて良かったと思います。
- 鮎まつりの花火はとてにぎわっていました。コロナウイルスは心配ですが、活気が戻ってきて楽しかったです。来年の鮎祭りも楽しみにしています。
- 補助金ほしさに高齢者を利用することがないようにしっかり監視してほしいと思った。
- 健康にとって良ければ、高齢者の方々にまだまだ働いて生き生きしてほしいと思いました。健闘で元気な高齢者がいる厚木市であってほしいです。
- 高齢者を雇用する際の補助金交付の政策はとても良いと思いました。経験や技術を持っている方、または持っていない方も生き生きとした生活を送るため、制度によって働き口が見つかり、働き続けられるのはとても良いことだと思います。
- 子育て支援の特集は、とてもうれしいです。
- 七沢の特集が良かったです。温泉は入ったことがないのですが、すてきな場所だったのでゆっくり観光してみたいと思いました。
- 6面の「平和への思いを後世に」の記事で、戦争体験講話を聞く機会を持てたのは良いことだと思います。
- カーボンニュートラルについて、各家庭等で取り組んでいると思われることも紹介できれば、もっと身近に感じられて私も実行できると思います。
- 7面のみんなの声でつくるまちのコーナーで意見交換会の案内が1件出ていますが、「固定資産税の特例措置に関する市税条例の一部改正」とあります。これ以上の説明はないので市のHPで詳細をチェックしようとしたのですが8月4日時点で見つかりませんでした。広報紙の掲載内容では、十分にその目的が達成できていないと思います。
- 今年のアツギジャズナイトは暑そう。
- アツギジャズナイトの写真がかっこいいです。
- アツギジャズナイトはいつもすてきなイベントだと感じています。
- アツギジャズナイトなど、イベント情報が増えてうれしく思います。
- アツギジャズナイトが久しぶりに開催される。一般の人がふらっと立ち寄れる楽しいイベントがたくさんあると良い。
- キュウリを育てているときは、巻きひげをよく見掛けました。
- 健康について取り上げてほしい。
- 手軽にできる体操を紹介してほしい。
- 新庁舎関連の情報を取り上げてほしい。
- 厚木市の穴場の遊び場情報が知りたい。
- 古民家カフェについて取り上げてほしい。
- 厚木市職員の給料について特集してください。
- 厚木市にある有力な中小企業の紹介記事が見たい。
- 本厚木駅北口の再開発について取り上げてほしい。
- 高齢者への情報提供、支援をよろしくお願いします。
- 新しい図書館の構想や導入予定のシステムについて知りたい。
- 5類にはなりましたが、コロナウイルス関連の情報が知りたい。

- 市民の声を聴くような場所や機関の紹介を年度初めに紹介してほしい。
- マンションの大規模修繕工事における固定資産税が減額されることについての記事を紹介してほしい。
- 戦争関連の記事を特集として取り上げても良いのではないのでしょうか。恒例行事的なるかもしれませんが、いろいろな切り口や新資料の発見もあると思うので。
- 温暖化に対する取組を載せてほしい。厚木秦野道路ができることで、飯山の自然が減らないか心配である。人口が減っているのに、自然を壊し開発してほしい。
- 取り上げてほしい内容は、高齢者にはいつまでも長生きしてほしいし、日々足腰には気をつけてほしいので、街に出る意欲が出る特集などがあっても良いと思いました。各世代、頑張っている人を見聞きすると刺激になると思いました。
- 28日の日本経済新聞社(全面広告)の「共働き子育てしやすい街」なる見出しで、「ユニークなのは、神奈川県厚木市は妊産婦に在る世帯に対して有償ボランティア「ほっとタイムサポーター」を派遣し、費用の一部を助成している。オムツ交換や兄弟姉妹の世話などの「育児に関する支援」、食事や清掃などの「家事に関する支援」を受けられる。」などと書かれています。広報あつぎでも取り上げたら良いと思う。
- 本厚木駅南口は人気がなく、小さいロータリーに車が殺到している。開発に当たってはニーズを拾い、それを反映しないと満足度は上がらない。新庁舎建設では二の舞にならないでほしい。

## 広報あつぎ1404号(8月1日号)インターネットモニターアンケート結果

Q 視聴した「市広報番組」について、感想、意見をお聴かせください。

あつぎ愛テレビ8月第1回(8月1日から8月15日まで)

- 動画を見ていると、厚木市について興味が深まります。
- 七沢観光は活動的で楽しそうでした。
- 七沢温泉付近を散策したことを思い出しました。
- 七沢のアスレチック施設は楽しそうだと思いました。
- 七沢温泉の紹介を興味深く見ました。絶対行きたいです。
- かなり前に七沢のハイキングコースを回ったことがあるので、また行きたいと思った。
- ツリークロスアドベンチャーが気になっていたのので、映像でよく分かったのはうれしかった。
- 8月の七沢でのリポーターさんのチャレンジに拍手です。老体の私は見えてドキドキでした。
- 地元の人が地元の温泉に行く機会はあまりないと思うので、何かきっかけがあれば良いと思います。
- 七沢のジップラインが楽しそうです。近いのに意外と行かない七沢ですが、一度行ってみようと思った。
- ツリークロスアドベンチャーは以前から気になっていたのので、映像を見てますます行きたくくなりました。
- 七沢が人気・魅力のある場所だとよく理解できました。温泉だけではないので、何度も行こうと思いました。
- ツリークロスアドベンチャーは、孫を連れて行ってみたいと思ったが、予約の方法や値段が紹介されないのは残念。
- 「厚木の観光地七沢の魅力」は、遠出しなくても地元で十分に楽しめる観光地があることを再認識し、訪れてみたくなった。
- 「厚木の観光地七沢の魅力」では、リポーター自らが体験して、こんな楽しい施設もあったのかと上手に伝えていたと思いました。
- 七沢の魅力ということで、たくさんの興味ある場所を紹介してもらい、ワクワクしました。家族でお弁当をもって出掛けようと思います。
- 七沢温泉はテレビなどでも時々取り上げられることがあるので知っていましたが、他にもいろいろと楽しめる場所があることを初めて知りました。
- 厚木市が誇る七沢の観光地案内は、この夏に是非行ってみたい内容でした。4年振りのあつぎ鮎まつりの、パレード、踊り、花火大会を大いに楽しみました。
- 七沢の泉質はとても好きでしたが、コロナ禍で行けませんでした。動画を見て、また行きたくくなりました。ジップラインも動画ならでの迫力があってすばらしいと感じました。
- 「厚木の観光地 七沢の魅力」について、市内にこんな面白い場所があることを知ることができて良かったです。七沢は四季を通じて魅力がありそうなので、これからも都度都度楽しめそうです。
- 七沢の魅力を少しでも良くするために、ヤマビル対策を強化していただきたい。また、ファミリーサポート提供会員が、330人も活動されていることが心強く感じました。
- ファミリー・サポート・センター会員の内容がよく理解できたので考えてみようと思いました。
- 行事が復活してうれしい。
- あつぎジャズナイトに行きます。
- あつぎジャズナイトがとても楽しみです。



- あつぎジャズナイトを楽しみにしています。
- あつぎジャズナイトに行ったことがなかったのですが、鮎まつりも再開し、今年は初めて行ってみようと思いました。

#### あつぎ愛テレビ7月第2回(7月15日から7月30日まで)

- 広報写真コンクールへの応募を楽しみにしています。また、屋内での熱中症が40パーセントを占めることに驚きました。スポーツ関連の指導者に熱中症対処要領などを指導していただきたい。
- 熱中症予防について、改めて勉強になりました。
- 高齢者はエアコンをつけない方が多いので、熱中症対策を発信して気を付けてほしい。
- 一昔前と違って気温が確実に上がってきている。熱中症は本当に気をつけないといけないと思う。高齢者はもちろん、大人も子どもも、気温調節と水分補給に気をつけないといけない。
- 屋内での熱中症に気を付けたいと思いました。エアコンをつけないでいるよりも、エアコンをつけた方が能率が上がり作業もはかどるので、我慢せずにエアコンをつけることにしました。
- 厚木市議会議員選挙の時に、倒れてしまったのですが、熱中症のけいれん、意識がもうろう、言葉が出てこないなどの症状で、救急車を呼ぶきっかけになりました。私は一時的な精神的な興奮でのけいれん、言葉が出てこない、意識がもうろうした状況でしたが、救急車を呼ばれてしまいました。周りの人に誤解されず、迷惑を掛けたり心配させない方法はどうしたら良いのか医師に相談しようと思いました。
- 昨年、熱中症で搬送された人が147人で65歳以上の高齢者が多いことに驚いた。また、マイナンバーカードを使ってコンビニで住民票が入手可能と知り、為になった。